

# 神奈川県古文書資料所在目録

第 18 集

神奈川県立公文書館



# 序

神奈川県立公文書館は平成5年11月に開館いたしました。以後資料の調査・収集、保存、県民への提供などの事業の実施をいたしました。本目録は、古文書調査事業の結果をまとめたものです。古文書調査は、都市化のなかで散逸しつつある貴重な先人の遺産である文書を発掘・調査し、保存のための対処を行い、資料目録を作成する事業です。さらにこれら資料を撮影し、長期的な保存と利用に供するのも目的の一つです。

本目録は平成7年度に実施した調査のうち、三浦市南下浦町地域を中心に構成いたしました。公文書館としては、第2冊目の目録刊行となります。

この調査に際しましては、資料所蔵者をはじめ、関係市町村の役場、教育委員会の方々に多大のご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げますと共に今後のご協力とご指導をお願い申し上げます。

なお、本事業は県史編集室、県立文化資料館で実施して参りました調査・収集事業を引き継いでおり、それらの調査目録と併用してご利用いただければと存じます。

平成8年3月1日

神奈川県立公文書館  
館長 後藤 仁

# 凡 例

1. 本冊には、平成七年度に所在調査を実施した三浦市域のうち、南下浦町の石井師士氏・金田区・菱沼 洋氏、城山町の市教育委員会所蔵の文書・資料とコンピュータ入力のために再整理をした当館寄託中の石渡文世氏所蔵文書とを収録した。

2. 資料の分類方法は、資料全体を冊子型と書状型とに分け、その中を次の項目ごとに年代別にならべた。所蔵資料が少ない場合は、項目別分類はかえって煩雑になるので、全資料を編年することにとどめた。また、その地域で特色のある資料が多数存在する場合は、独自の項目をたてて取り扱った。

主な分類項目は次のとおり。

冊（冊子型）、横帳（半紙を横に二つ折りにし、綴じた型）、状（書状型）

支 配 （領主の法令〔解書等〕、御用留等）

村 政 （村議定、村入用帳等）

村 況 （村絵図、村明細帳等）

戸 口 （宗門人別帳、五人組帳、人別送り状等）

土 地 （検地帳、名寄帳等）

年 貢 （年貢割付、皆済目録、勘定目録）

凶災救恤 （災害書上、貯穀、夫食、拝借米等）

農 業 （農業経営、技術に関するもの）

諸 産 業 （農業以外の産業に関するもの）

商業・金融 （金子借用証文、質地証文、田畑譲渡証文）

水利普請 （河川、用水路等の普請関係）

林 野 （御林、入会論争、百姓持林書上等）

交 通 （宿駅、助郷、河川交通等）

寺 社 （寺社に関するもの、神社明細帳、寺領、民間信仰関係文書）

特殊文書 （地域の特殊事情を反映したもの）

雑 （その他一般文書）

私 文 書 （文書所蔵家が、かつて営んでいた各種営業に関する帳簿、日記、系図、法事帳等）

資料名の記載の無い文書や年代不明の文書には、その欄に資料内容から標題及び年代推定し（ ）でくくって表示した。

3. 本冊に収録した目録には、資料により個人情報保護の上から閲覧できないものもある。資料の取扱には、十分な注意をお願いしたい。

4. 本調査の実施に当たり、各所蔵者の御協力はもとより、金田区長山森實氏、元金田区長山森義夫氏、元飯森区長高梨信一氏の協力をいただいた。

## 5. 調 査 員

後藤 仁、樋口雄一、小松郁夫、市川緑子、杉原誠一、武川喜正、岡田弘道、武藤清志、清水正史、永濱猛彦、金子 博、坪内優子、村杉泰雄、渡辺直美、奥澤和歌子、藤井一夫、坂本三夫、飯島端治、鈴木巍也、平塚一実、保田晴男、田島光男（担当）

# 目 次

序 文

凡 例

1	三浦市 海 外 町	石渡 文世氏所蔵文書	1
2	” 南下浦町金田	金田区有文書	39
3	” 南下浦町金田	菱沼 洋氏所蔵文書	47
4	” 南下浦町菊名	石井 師士氏所蔵文書	51
5	” 城 山 町	三浦市教育委員会所蔵文書	187
6	” ”	三浦市教育委員会浜田文庫	189
7	収録文書所蔵者別解説		202

